

株式会社和田水産 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年3月3日

株式会社和田水産
代表取締役 和田 憲幸

◆経営方針

安心・安全なブランド「いわがき清海（せいかい）」で地域の活性化に貢献する。

◆目指す姿

地元・隠岐の島で養殖した「いわがき清海（せいかい）」で地域を元気にするだけでなく、積極的に地元人材やシニア層が働ける場を提供しています。地元の皆さんで育てたいわがきで更なるブランド化を目指します。

SDGsの達成に向けた取り組み

地産地消の推進

地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外消を推進します。

<具体的な取り組み>

地域産の木材を使用した製品の開発・購入／6次産業化の推進／地元産品や特産品の発信・インターネット販売／地域の特産品・自然等の特色を生かしたイベント企画

— 関連ゴール —



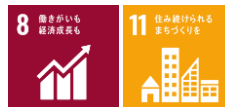
地元人材の活用

雇用を通じた地域振興のため、地元人材の活用を推進します。

<具体的な取り組み>

U・Iターン人材採用に向けた行政との連携（雇用促進協議会への参加）／シニア人材の活用／再雇用制度の制定／地元高校への採用募集

— 関連ゴール —



地域活性化・産業振興

持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取り組みを行います。

<具体的な取り組み>

地域の特産品・自然等の特色を生かしたイベント企画／地域問題の解決に資する製品・サービスの開発／6次産業化の推進／行政の産業振興事業への参画

— 関連ゴール —



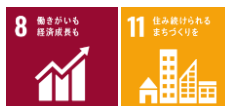
シニア人材の活用

地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。

<具体的な取り組み>

高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定／再雇用のインセンティブ（福利厚生制度等）を明示／雇用マッチングイベントへの参加／シニア人材の専門性・技術ノウハウの継承

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

